

としょかんつうしん 図書館通信

令和 7 年 9 月

石川県立盲学校図書室

9 月号

きょういくとしょぞうていしき 教育図書贈呈式

がつ 15 にち にっきょうこういしかわし ぶ
7月15日に日教弘石川支部さま

らいこう こうちようせんせい しょうがくぶ
が来校され、校長先生や小学部の

せんせい さんか ぞうていしき おこな
先生が参加して贈呈式が行われ

ました。えほん じどうしょ などの24冊

がきぞう せがれました。ぜひご利用く

ださい。



ほん しょうかい 本の紹介



『何のために生まれてきたの?』やなせたかし(著)
大人気の史上最弱のヒーロー「アンパンマン」、童謡「手
のひらを太陽に」の生みの親が作品誕生の経緯と戦争
体験や下積み時代を乗り越えくじけずやってきた元氣
の理由を語る。



『おはなしトンネル』中野真典(著)

あめ 降る日。トンネルにただずむ男の子。電車の通り過
ぎる音にまぎれて聞こえる、ラッパの音。雨の日のトン
ネルで繰り広げられる、夢でも現でもない、ちいさなお話
たち。

しんかん しょうかい 新刊の紹介

にほんえほんしょうたいしょう
日本絵本賞大賞



『ぼくはふね』 五味太郎 (著)

ちいさな船が海を進んでいくと、嵐で地面にのりあげてしまいます。地面の上で、もうどこへも行けないとなげく船に「その気になれば、どこだって進めるものだよ」と他の船が声をかけます。ちいさな船はその気になって、山や畑、街の中をどんどん進みます。



『理系脳をつくる 食べられる実験図鑑』 中村陽子 (著)

むいていないのにうす皮がなくなる「丸ごとみかんゼリー」、酸の力で勝手に分かれる「いちごミルクプリン」などユニークで楽しい、お菓子レシピを厳選してご紹介。



『自分に嫌われない生き方』

谷口たかひさ (著)

22万人が感動! 16 か国で約2000回

講演! 世界を訪問してわかった「豊かに

生きる人々の価値観」とは?

自己肯定感はどうすれば上がるのかー?



『パンどろぼうとりんごがめん』

しばた ちよ
柴田 ケイコ (著)

にわとり一家がいとなむコッコ農園へ、パンをとどけにやってきたパンどろぼう。

「パンどろぼう」シリーズ待望の第6弾！



『小説』 野崎 まど (著)

五歳で読んだ『走れメロス』をきっかけに、主人公の人生は小説にささげられることになった。十二歳になると、主人公は生涯の友と出会い、二人は小説家が住んでいるというモジャ屋敷に潜り込む。しかし、その屋敷にはある秘密があったー。

けいろう ひ
敬老の日

※9月の第3月曜日

どうして敬老の日があるの？

長年、社会や家庭のために働いてきたお年寄り（としよ）は人生の大先輩（だいせんぱい）です。そんなみなさんを敬（うやま）い、元氣（げんき）で長生き（ながいき）してほしいという気持ち（きもち）を込めて敬老の日（けいろう ひ）にお祝（いわ）いするようになりました。今は9月の第3月曜日（がつ だい げつようび）になっていますが、以前（いぜん）は9月15日（がつ にち）でした。この日（ひ）に聖徳太子（しょうとくたいし）が「非田院（ひでんいん）」という身寄り（みよ）りのないお年寄り（としよ）や病人（びょうにん）のための施設（しせつ）をつくったことから、「としよりの日（ひ）」という記念日（きねんび）ができたのが始まり（はじ）といわれています。

てんやくふれあい文庫(大阪市)から絵本が届きました

てんやく絵本は、市販の絵本に直接、手作業で点字の透明シートを貼り付けたものです。絵にも形に添ってシートが貼り付けてあります。

★学期ごとに絵本が変わるので、お楽しみに！★



『つきよのおんがく
かい』 山下洋輔
(著)

満月を見ようと、こうちゃんが山に登ると、むこうからクマがピアノを担いでやってきて…。ウマのベース、ネコのドラム、イヌのサックス——楽しい音があふれてくる絵本。



あき ひが
秋のお彼岸

※9月23日ごろ

あつ さむ ひが
「暑さ寒さも彼岸まで」
ってどういうこと？

お彼岸の中日となる春分と秋分は、昼と夜の長さがほぼ同じになります。秋の場合、秋分以降は日が短くなっていき、太陽の出番がどんどん短くなるので暑さもやわらいでいきます。春はこの逆です。こうして厳しい暑さや寒さにめどがつく頃なので、「暑さ寒さも彼岸まで」といわれるようになりました。